



【1552】

**VIX短期先物【略称】**

国際のETF VIX短期先物指数【正式名称】

リンク債型



- 米ドルベースの「S&P500 VIX短期先物指数」を円換算した対象株価指数に連動する投資成果を目的としたETF(上場投資信託)です。  
「VIX」とは、ボラティリティ・インデックス (Volatility Index) の略称で、一般的に相場の先行きに対する投資家心理を示すものとして利用されています。

**1. 国際のETF VIX短期先物指数の概要**

( 2017年9月29日 現在 )

銘柄名	国際のETF VIX短期先物指数		
対象指標	S&P 500 VIX短期先物指数(円換算)		
計算期間	毎年11月15日～翌年11月14日		
分配金支払基準日	毎年11月14日(年1回)		
管理会社	三菱UFJ国際投信株式会社		
銘柄コード	1552	市場価格(終値)(※1)	14,280 円
売買単位	1口単位	1口あたり分配金(※2)	0円
信託報酬	0.36% (税込; 0.3888 %)以内	分配金利回り(※3)	0.00%
純資産総額	184 億円	Indicative NAV/PCFの開示(※4)	なし
受益権口数	1,288 千口	1売買単位あたりの投資金額(※1)	14,280 円

※1 上記の期日において約定がない場合、「市場価格(終値)」及び「1売買単位あたりの投資金額」には、直近時点の市場価格を記載しています。

※2 直近12か月の実績分配金を記載しています。

※3 直近12か月の実績分配金及び作成日の終値をもとに算出した分配金利回りを記載しています。

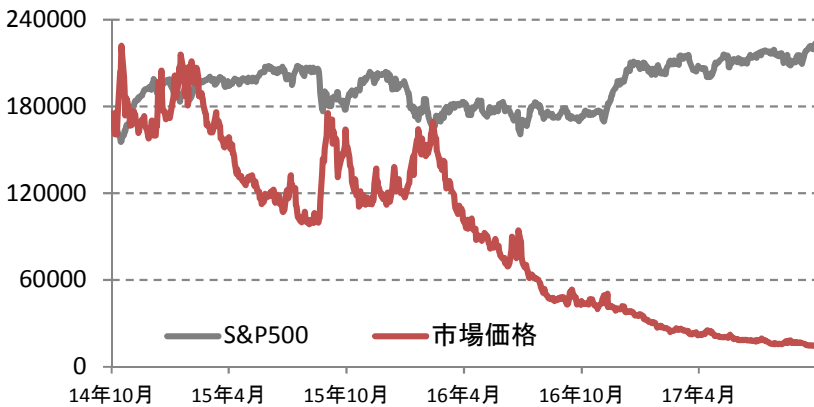
※4 Indicative NAVとは、PCF情報に現時点の株価を乗じることによって算出される、リアルタイムの推定純資産額(1口あたり)。PCFとは、管理会社よりご提供をいただいた、ポートフォリオ構成銘柄情報ファイルのことを指します。ここでは東証を通じて開示しているIndicative NAV/PCF情報の有無を記載しています。

**[留意事項]**

本銘柄は2017年9月15日に200:1の比率で受益権併合を行っております。権利落ち日の2017年9月12日より1口あたりの価格が200倍となりましたが、受益権口数は200分の1となっておりますので、理論的には当該受益権の資産価値自体が増加した訳ではありませんのでご注意ください。

**2. パフォーマンス**

( 2017年9月29日 現在 )



※ 2014年9月30日 の市場価格を基準値とし、S&amp;P500の値を再換算しています。

※ 市場価格は、受益権併合調整済みです。

対象指数の推移(現地通貨建・英語) <http://jp.spindices.com/>**■ 騰落率**

期間	当銘柄	(参考)S&P500
過去3か月	+15766.67%	+4.21%
過去6か月	+12764.86%	+7.88%
過去1年	+6163.16%	+29.01%
過去3年	-91.63%	+31.19%
過去5年	-97.38%	+152.75%

**■ 当銘柄のボラティリティ**

ボラティリティ(過去30日)	34.9%
ボラティリティ(過去90日)	42.1%

※ 対象期間のうち13%以上の日に売買が成立していない場合、上場後の期間が記載の期間に満たない場合は「-」と表示されます。

**3. ファンド組入銘柄**

( 2017年7月31日 現在 )

証券コード	銘柄名	構成比
1	1年VIX短期先物指数連動型証券	54.30%
2	S&P 500 VIX Short-Term Futures 連動債	46.60%
3		

**4. 情報ベンダーコード**

情報ベンダー名	ETFコード	対象指標
QUICK	1552/T	SSPVIXSTR/SPU
Bloomberg	1552 JP Equity	SPVXSTR INDEX
Thomson Reuters	1552.T	.SPVIXSTR

**5. 対象指標の概要**

「S&P 500VIX短期先物指数」は、VIX指数先物の第1限月の先物を売却し、第2限月の先物を買付ける取引を日次で行い、加重平均した残存日数を1か月に維持する取引を行った場合のリターンを指数化し、それを円換した値となります。指数連動有価証券に投資するいわゆるリンク債型ETFは、1口あたり純資産額の変動率と指標の変動率の間に乖離(トラッキングエラー)が発生しない反面、発行者の信用リスクを伴います。こうした信用リスクは、リンク債型ETF以外には見られない固有のリスクであるため、その仕組みや留意点については以下の当社ウェブサイトをご参照ください。

**【リンク債型ETFのリスク】**<http://www.jpjx.co.jp/equities/products/etfs/risk/01.html>

## 6. ETF情報入手一覧

- 各ETFに関するより詳細な商品概要  
「三菱UFJ国際投信株式会社ホームページ」 <http://www.am.mufg.jp/>
- ETFの現在値・前日比・売買高・PCF情報・インディカティブNAV・分配金  
<http://www.tse.idmanagementsolutions.com/iopv/table?language=jp&iopv=1>
- 一口あたりの純資産総額、対象指数との乖離率、ファンドの組入銘柄等  
(注)検索される場合には、検索条件に検索コード5ケタの管理会社コード「13444」を入力してください。  
「適時開示情報閲覧サービス」 [https://www.release.tdnet.info/inbs/I\\_main\\_00.html](https://www.release.tdnet.info/inbs/I_main_00.html)
- ETF株マップ  
<http://etf.kabumap.com/servlets/etf/Action?SRC=page/top>

## 7. 免責事項

- 当資料は、作成時におけるETF/ETNの概要説明のみを目的としており、投資勧誘を目的としているものではなく、また金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
- ETF/ETNは値動きのある有価証券を投資対象としますので、連動対象である指標及び外国為替相場の変動、組入有価証券の価格の変動、組入有価証券の発行会社の倒産や財務状況等の悪化、その他の市場要因の影響等により、市場取引価格又は基準価額が値下がりし、それにより損失が生じることがあります。したがって、投資元本が保証されているものではありません。また、信用取引を利用する場合には、差し入れた保証金以上の損失が生ずるおそれがあります。
- ETF/ETNの売買を行われるに際しては、あらかじめお取引先の金融商品取引業者等より交付される契約締結前交付書面等の書面の内容を十分にお読みいただき、商品の性質、取引の仕組み、リスクの存在、販売手数料、信託報酬などの手数料等を十分に御理解いただいたうえで、御自身の判断と責任で行っていただきますよう、お願い申し上げます。
- 当資料の実績数値は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。
- 当資料は、2017年9月現在の内容です。その以後、制度の改正等により、当資料に掲載した内容が予告なく変更される場合があります。また、この資料に掲載されている情報の作成には万全を期していますが、当該情報の完全性を保証するものではありません。当社は、当資料及び当資料から得た情報を利用したことにより発生するいかなる費用又は損害等の一切について責任を負いません。
- 本資料の一切の権利は当社に属しており、いかなる目的を問わず、無断複製・転載を禁じます。